

放課後等デイサービス支援プログラム

2024年11月15日発行



株式会社 T&K Office
放課後等デイサービス つき



<目次>

1. はじめに

- ◇株式会社 T&K Office 事業内容
- ◇めざすところ
- ◇放課後等ディサービス業務内容

2. 基本情報

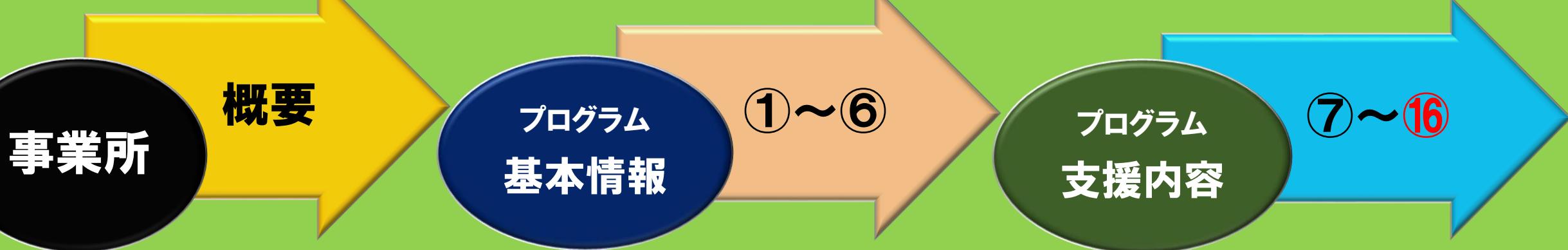
- ①事業場名 ②作成年月日 ③事業所理念 ④支援方針
- ⑤営業時間 ⑥送迎実施の有無

3. 支援内容

- ⑦本人支援の内容と5領域の関連性
- ⑧家族支援の内容
- ⑨移行支援の内容

- ⑩地域支援・地域連携の内容
- ⑪職員の質の向上に資する取組
- ⑫主な行事等
- ⑬社会とのかかわり(社会経験)
- ⑭放課後等デイサービス支援の心得
- ⑮卒業後、生活介護を要する利用者へのスムーズ移行
- ⑯ショートステイ利用者＆卒業後の利用者へのスムーズ移行

放課後等デイサービス支援プログラム 構成骨子



はじめに

株式会社 T&K Office

事業内容

事業内容について

1. 生活介護



日常生活に必要な生活介護・体験・体力づくり・療育・イベント等

2. ショートステイ



宿泊介護支援

3. 居宅介護



行動支援・同行援護・移動支援・日中一時支援

4. 放課後等 デイサービス



障害児童の福祉サービス支援

株式会社 T&K Office

めざすところ

＜めざすところ＞

～L I K E F A M I L Y～

家族のよう
にぎやかで、あたたかい家庭をめざしています

日常のことを一緒に楽しみ、
みんなで乗り越えていきたい
怒ったり泣いたり笑ったり…

スタッフみんなが家族のよう！

株式会社 T&K Office

放課後等デイサービス つき

業務内容

放課後等デイサービス

基本のながれ



1. 受け入れ準備

2. 利用者到着（来所）

3. 利用者受け入れ

4. 日常活動（所内外）

5. 利用者送り出し

6. 翌日の準備



『健康・安全』 所内外生活&送迎 に心がけています

業務詳細

定例の業務内容を記載させていただいているが、状況に応じて適切な支援内容に変更する場合があります。

1. 受け入れ準備

2. 利用者到着
(来所)

3. 利用者受け入れ

S : ・お茶の準備・名札/伝票の確認（利用者と伝票の有無確認）
・利用者のファイル準備・部屋の換気・トイレ記録表の準備
・利用者ロッカーへの氏名＆顔写真掲示・フロア各部室の掃除など

D : 送迎車到着（インターホン連絡）

S : インターホン呼び出し音 出迎え
S : 利用者氏名と人数確認（来所時間の記録）
D&S : 利用者を車から降ろし、玄関まで誘導
D&S : 利用者荷物の受け渡し
D&S : 送迎者と誘導職員との情報交換
S : 利用者の靴を下駄箱へ収納（名札装着）
S : 部屋へ利用者を誘導（手洗い・トイレ確認及び誘導）
R&S : 荷物を利用者ロッカーへ収納
R&S : 荷物からファイル袋を取り出す
S : ※着替え必要利用者対応 ※リハパンの交換必要利用者対応
S : 体温測定/記録

4. 日常活動

- S: ・おやつの提供
R&S: ・活動（療育・曜日別対応支援・工作・お出かけ他・・・）
S: ・利用者別伝票の記載＆管理
・水分補給＆薬管理（管理の必要な利用者）
・利用者の行動把握（アクシデント対応含む）

5. 利用者送り出し

- S: 利用者の出発時間
S: ドライバー到着後、利用者を誘導（送り出し時間記録）
D&S: 送迎者と誘導職員との情報交換

6. 翌日の準備

- S: ・掃除
・個人ファイルへの記録（特別対応処置対応などの記録）
・終業点検
・ロッカー確認他（利用者ロッカーの名札/写真の返却確認）

基本情報

基本情報

①事業所名

放課後等デイサービス つき

②作成年月日

2024年 11月 15日

③理念

LIKE FAMILY(家族のように)

④支援方針

利用者に寄り添う支援(安心・安全)

⑤営業時間

平日 : 13:00~18:00

休日・祭日 : 10:00~17:00

⑥送迎実施の有無

利用者の送迎あり(安全送迎に徹するとともに、ご家族との情報交換の場)

支援內容

⑦本人支援の内容と5領域の関連性

児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準（平成24年厚生労働省令15号）において、**5領域**（「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」）との関連性を明確にした、事業所における支援の実施に関する**支援計画書に反映する。**

5領域に関する基本的な考え方

健康・生活

健康状態（精神面・健康面）が安定した毎日が過ごせるようサポートしていきます。また、ライフスキルを身につけ、自立にむけての力を養っていくことで、生活上のスキルを習慣化できるよう支援をしていきます。おやつ作りの活動では、食育を学び、食事マナーや片付けが出来る力を養っていけるようサポートします。日常的な生活動作が身につけられるようサポートしています。

認知・行動

療育の時間に、子どもの特性に合った課題を用意し、取り組んでいただいている。療育を行なうことで、集中力を養う、苦手なことにも頑張ってみる気持ちを育んでいけるようサポートします。スマールステップで進めることで、子どもたちにも達成感を味わってもらえるよう工夫をしています。また、「待つ」ことが辛く感じるお子さんもおられます。時間の使い方や余暇の過ごし方と一緒に考えていきます。

人間関係・社会性

集団活動に参加し、人との距離感やマナー等を学んでいくようサポートしています。自分の気持ちを相手に伝えることが出来、相手の気持ちも大切にした行動を選択できるよう、一緒に考えていきます。また、お友達との共通した遊びの中で、協調性を育んでいけるよう支援をします。

言語・コミュニケーション

「自分の気持ちを正しい方法で伝える」ことの大切さを支援しています。怒って物を投げる・叩くなどの不適切な行動で伝えるのではなく、言葉や絵カード・ジェスチャーなど、子どもに合った伝え方を一緒に考え、方法を学んでもらいます。正しい方法で伝えられた時は、一緒に喜び成功体験として自信をつけていけるようサポートをしています。成功体験を重ねていくことで、社会性を学び、適切な行動を自身で考えていく力へと結びつけていきます。

運動・感覚

室内では、トランポリンやバランスストーンなどの遊具を使い、遊びながら運動機能やバランス感覚など、様々な体の感覚の成長を支援します。また音楽に合わせて体を動かすリズム体操や実際に電子ピアノを弾きながら指先を使う練習をしたり、個々に応じた支援に取り組んでいます。

支援計画書のPDCA

支援計画書作成準備

<作成時期>

- ・療育手帳の更新月

<保護者からの意見>

- ・モニタリングシート
で意見を伺う

<支援員討議>

- ・5領域に分けた支援内容
決定（モニタリング内容が基本）

<保護者承認>

- ・支援計画書の承認

支援計画書中間評価

<振り返り・見直し>

- ・支援6か月の確認見直し

6か月

支援計画書

P

支援計画書

（ステップUP）

A

支援活動実践

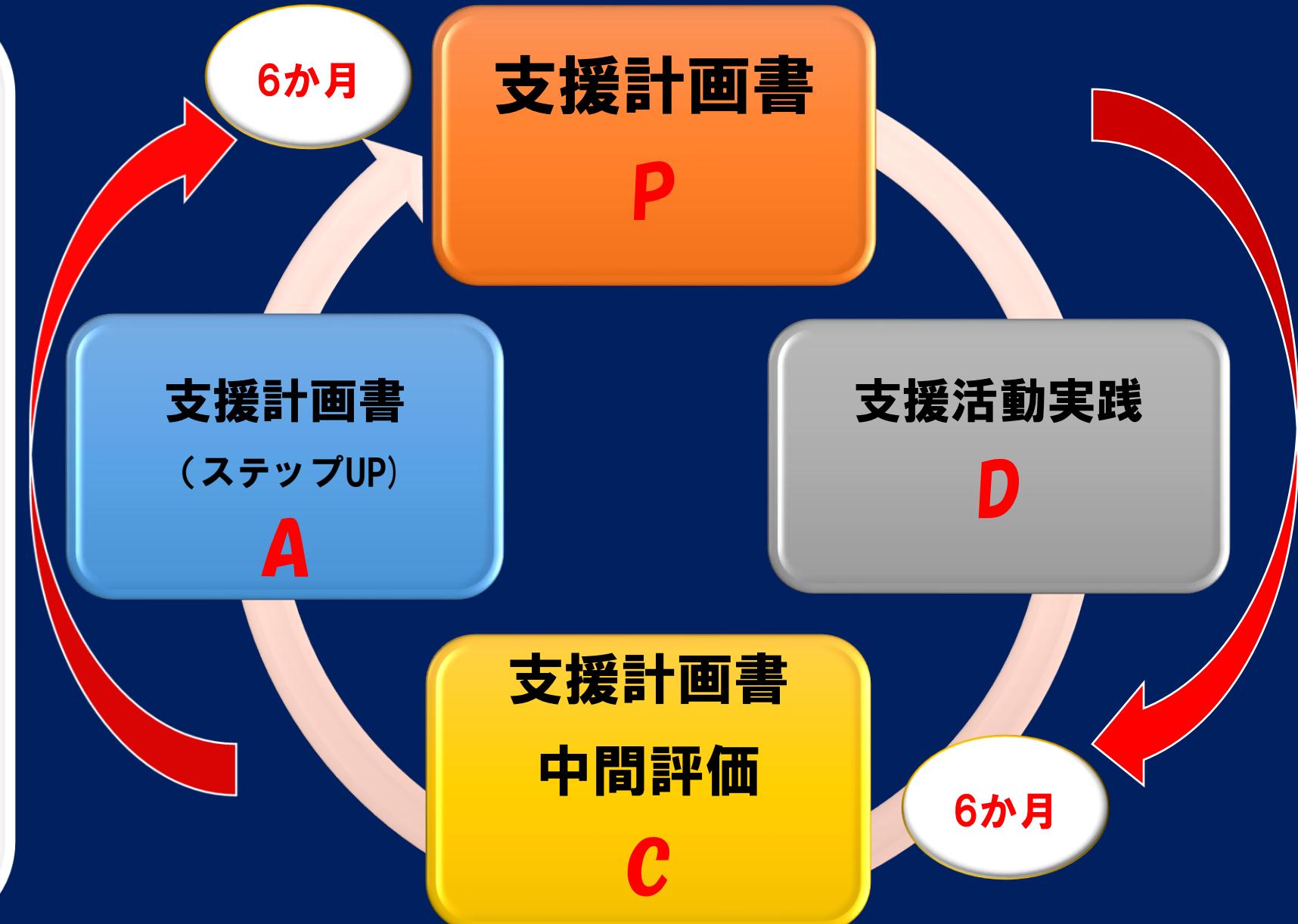
D

支援計画書

中間評価

C

6か月



支援計画書フォーマット(個別支援計画)

利用者氏名
友人・家族の意向・希望

支援の方針
長期・短期目標

5領域における
支援目標・支援内容など

保護者同意

利用者氏名： さま

個別支援計画書

作成日： 2024 年 月 日

本人・家族の意向・希望	
総合的な支援の方針	
長期目標	
短期目標	

○支援目標及び具体的な支援内容等

5領域	支援目標 (具体的な到達目標)	支援内容 (内容・留意点)	支援期間	事業者/担当者	優先順位
健康・生活			見直し 6か月	放課後等デイサービス つき	
運動・感覚			見直し 6か月	放課後等デイサービス つき	
認知・行動			見直し 6か月	放課後等デイサービス つき	
言語・コミュニケーション			見直し 6か月	放課後等デイサービス つき	
人間関係・社会性			見直し 6か月	放課後等デイサービス つき	

上記計画内容の説明を受け、その内容に同意しました。

同意年月日 令和 年 月 日

保護者氏名： _____

放課後等デイサービス つき

児童発達支援管理責任者

大谷満子

支援計画書中間評価フォーマット

個別支援計画の中間評価

利用者氏名：

さま

作成日

年 月 日

到達目標		達成状況の評価			達成されない原因分析	今後の対応 (支援内容・方法の変更等)
		達成	継続	未達		
健康・生活						
運動・感覚						
認知・行動						
言語・ コミュニケーション						
人間関係・社会性						

放課後等デイサービス つき

児童発達支援管理責任者 大谷満子

5領域に沿った
分析検討

5領域到達目標の達成評価

未達原因分析

これからの対応

個別支援の評価
今後の対応検討

モニタリングシート

＜モニタリングの目的＞
ご利用者様の特性を理解した上で、**支援計画書を5領域に関連した視点で作成する基礎データ**とすることを目的とする。

- ・ご家庭での様子
- ・生活に対するご要望確認など

ご記入いただいたモニタリング内容は、支援に携わる全職員によって検討させて頂き、**支援計画書へ反映させていただ**いてます。

氏名：_____様	2024年 月 日	氏名：_____様	2024年 月 日
高校生用			
・日常生活について（健康・生活 衣類の着脱・・・ 排泄・・・・・ 生活のリズム・・・ 健康・薬・・・ ・学習面について 文字・数・時計・大小長短の理解・宿題の有無・現在チャレンジしていること		・日常生活について（健康・生活 衣類の着脱・・・ 排泄・・・・・ 生活のリズム・・・ 健康・薬・・・ ・学習面について 文字・数・時計・大小長短の理解・宿題の有無・現在チャレンジしていること	
・社会性について 状況判断・・・ 環境適応・・・ 友達との関わり・・・ 公共の場での行動・・・		・社会性について 状況判断・・・ 環境適応・・・ 友達との関わり・・・ 公共の場での行動・・・	
・コミュニケーションについて ・余暇について 趣味・好きな遊び等・習い事 ・卒業後の進路について ・利用児及び家族様の生活に対するご意向・願い		・コミュニケーションについて ・余暇について 趣味・好きな遊び等・習い事 ・卒業後の進路について ・利用児及び家族様の生活に対するご意向・願い	
小中学生用			

⑧家族支援の内容

ご家族との情報交換を通じ、サービスの改善向上を図るために

1. 日々の個別伝票の記載

来所から帰宅まで、ご利用者の生活状況を記載、ご家族からは「ご家族からの連絡」項に特記事項をご記載いただき、日々の情報交換を図りながら、支援活動の充実を図る。

2. 広報活動(HP・新聞発行「手と手」)で情報提供

- ・ホームページに事業場の各種情報を提供
- ・新聞「手と手」を4回/年発行し、ご利用者の活動や様々な情報を提供

3. 交流懇談会の実施(1回/年に開催、但し コロナをはじめとする感染症などが蔓延している場合は、順延・中止も考慮)

- ・厚生労働省の放課後等デイサービスガイドラインに準拠した『放課後等デイサービス事業所における自己評価』を実施、その結果を懇談会の場で報告し、意見交換を図りながら情報の共有化を図り、支援の方向性を確認する。
- ・当施設でのご利用者活動報告(年間活動写真のppt)
- ・ご家族との意見交換懇談会など

4. 利用者の送迎について

- ・ご家族の状況に応じた送迎時間の流動的対応(ご家族の意向に沿う対応・突発対応)

上記項目を中心に、色々な情報提供・情報交換を図りながら、実のある家族支援につなげる。

広報活動例

ホームページ紹介



生活介護・ショートステイ

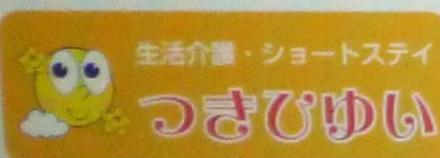
つきひゆい

[Home](#)[各施設のご案内](#)[新聞アーカイブ“手と手”](#)[アクセス](#)[会社案内](#)[お問い合わせ](#)

LIKE FAMILY ~家族のように~

“つきひゆい”に来てくださる方々、
スタッフみんなが家族のように…

HP画面1



新着情報

2023/7/05 季刊誌「手と手」vol.12をアップしました。

2023/07/5 つきひゆい「防災マニュアル」をアップしました。

〒636-0301 奈良県磯城郡田原本町黒田443-5

0744-47-3018

tsuki@tkoffice.net

新着情報



生活介護・ショートステイ

つきひゆい



放課後デイサービス

つき



居宅介護支援

つき



ショートステイ

つきび

HP画面2

2023/7/05 季刊誌「手と手」vol.12をアップしました。

2023/07/5 つきひゆい「防災マニュアル」をアップしました。

2023/3/18 季刊誌「手と手」vol.11（2023年3月号）をアップしました。

2023/03/18 保護者評価結果表(令和4年度)を公表しました。

2023/03/18 自己評価結果表(令和4年度)を公表しました。

2022/12/10 季刊誌「手と手」vol.8（2022年春号）、vol.9（2022年夏号）、vol.10（2022年秋号）をアップしました。

2022/03/22 保護者評価結果表(令和3年度)を公表しました。

2022/03/22 自己評価結果表(令和3年度)を公表しました。

2022/03/18 季刊誌「手と手」vol.7（2022年春号）をアップしました。

2021/12/10 季刊誌「手と手」vol.5（2021年夏号）、vol.6（2021年秋号）をアップしました。

2021/05/27 季刊誌「手と手」vol.4（2021年春号）をアップしました。

2021/03/24 保護者評価結果表(令和2年度)を公表しました。

2021/03/24 自己評価結果表(令和2年度)を公表しました。

2021/02/18 ホームページをリニューアルしました。

新聞 (手と手)

広報例「手と手」新聞発行 4回/年

広報9月号 (2024年)

7月から8月にかけては、みなさんが待ちに待った夏休み！
より楽しく過ごしていただくために、県外へのお出かけイベント
を企画しました。その他夏休みの過ごし方を中心に室内外で
の行事・イベントについてご紹介します。

1. 県外へのお出かけ

夏休み中のイベント行事として、県外へのお出かけ 8月1日～15日にかけて
「コープラボ・たべる*たいせつミュージアム」へグループ別に見学しました。
そして、突然登場した「トマトキャラクター」にみんな大興奮、楽しそうでした。

2. 駄菓子屋体験

3. 納涼

4. 七夕行事

5. 馬見公園の花壇

6. 新スタッフ紹介



放課後等デイサービス

スタッフ一同 子供たちの成長を願い、日常生活とさまざまな所内外活動を通して、みなさまが『明るく 楽しく 安心』して過ごせるようにつとめています。

本誌は、本年6月から8月にかけて開催しました『放課後等デイサービス』の主な行事を掲載しています。
特に、7月から8月にかけては、みなさんが待ちに待った夏休み！より楽しく過ごしていただくために、県外への
お出かけイベントを企画しました。その他夏休みの過ごし方を中心に室内外での行事・イベントについて紹介
いたしました。

<夏休みのイベント>

1. 県外へのお出かけ



2. 駄菓子屋体験



3. 納涼 (プール & 噴水)



<七夕行事>



<馬見公園の花壇>



中谷聖職員 佐藤周平職員 鎌田さづみ職員
よろしくお願いいたします。

交流懇談会（実例紹介）

交流懇談会事例(2023年実施事例)

放課後等テイサービス交流懇談会

1部：映像視聴

子供たちの様子等 スライド視聴

- 1.株T&Kofficeの概要紹介
- 2.放課後等テイサービスの1年間の活動紹介等
- 3.放課後等テイサービス自己評価結果報告と対応



2部：交流懇談会



テーブルを囲みながら、保護者の皆様と事業所の代表・放ディ担当職員全員による懇談会、和やかな雰囲気で進行することが出来ました。

<懇談写真>

7名の保護者がご参加、映像視聴の感想や子供たちの成長を願った活発な意見交換をいただき、有意義な懇談会となりました。

(株)T&Koffice会場にて初開催
9月29日(金) AM10時30分～11時55分

放ディ交流懇談会開催後のアンケート結果まとめ

放課後等テイサービス交流懇談会アンケート

※該当項目に□ ください

1.交流懇談会に参加して

良い	2	3	4	5
6	1	0	0	0

2.参加人数について(今回 7名のご参加)

適当	不適当	不適当とご記載の方	適切な人数をご記載ください	(名程度)
7	0			

3.開催頻度について

年1回程度	適当	その他	その他とご記載の方	適切な頻度をご記載ください
	7	0		()

4.参加日時について(今回 金曜日の午前 10:30～11:55)

日	月	火	水	木	金	土
午前	×	4	6	4	6	7
午後	×	×	×	×	×	×

※可能な時間帯に□を入れてください(複数可)

※絶対に不可な時間帯があれば × とご記載ください(複数可)

5.プログラムについて

	良い	普通	不要
① 株T&Koffice概要紹介 (ppt)	6	1	0
② 放ディの活動紹介 (ppt)	5	2	0
③ 放ディ自己評価報告 (ppt)	7	0	0
④ 懇談会(意見交換会)	6	1	0

6.自由記述

◇保護者のご感想例

- ・映像視聴から、子供たちの様子を見られて安心感が得られた。
- ・保護者同士や職員と直接相談できたことが良かった。

◇要改善点

- ・映像を楽しめたが、もっとゆっくり見たかった。

◇保護者からのご提案

- ・日々のサービス提供の記録伝票に『保護者からの記載部』を設けてほしいとの要望があり、伝票に『保護者からの連絡』欄を追記しました。ご活用いただければ幸いです。

アンケートご協力ありがとうございました。

交流懇談会は、家庭での子供たちの様子が伺え、担当職員にとっても非常に有意義な会合となりました。これからも職員一同、子供たちの事情に応じた、実のある活動に努めてまいります。

結果

- 利用者間の交流が図れた。
- 利用者と実務職員との交流が図れた。
- 懇談会で保護者提案

伝票フォーマットの改善

：“ご家庭からの連絡”項を追記、保護者と事業所との双方向での情報交換が可能な伝票となり、現在も有効活用できている。

- 利用者の「つき」での年間を通した生活・活動が映像を通して視聴できたことに安心感。
- 支援職員としてもさまざまな利用者の状況を理解しながら支援に入ることができます。

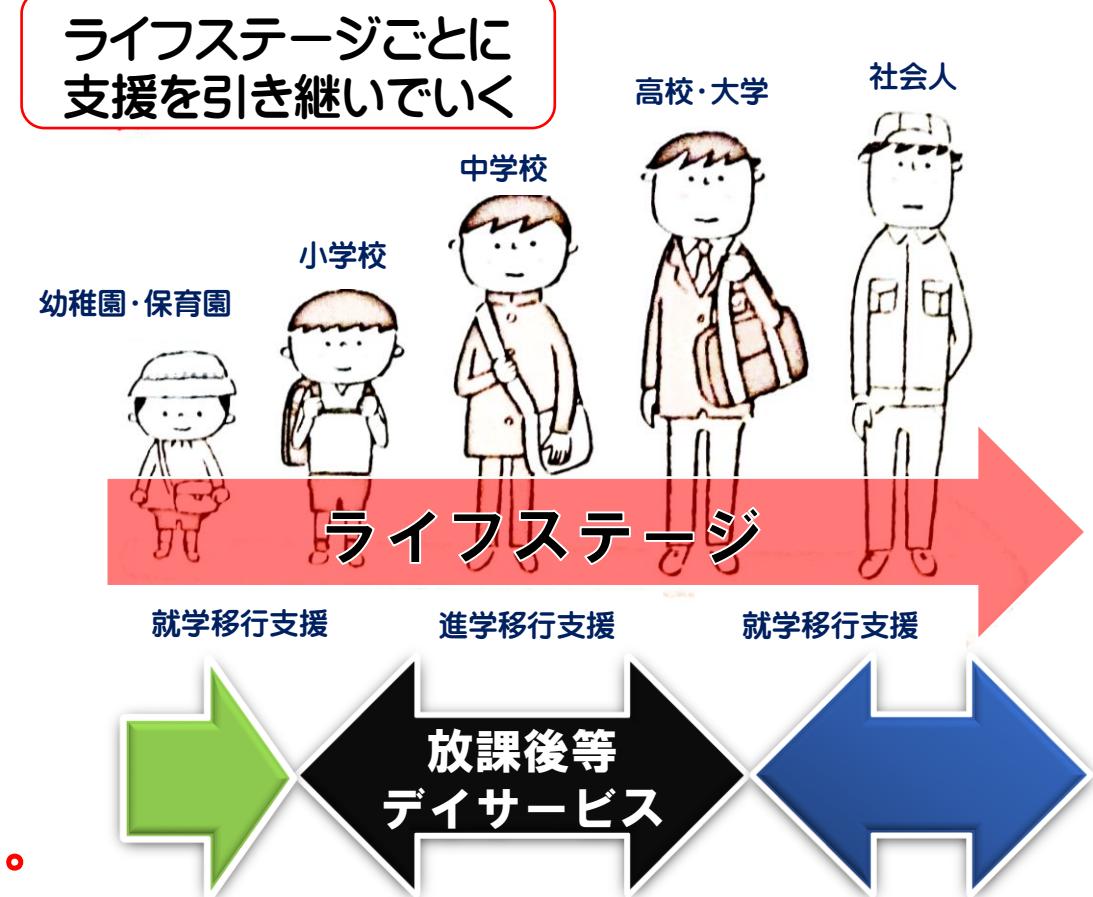
⑨移行支援の内容

ご利用者のライフステージでの成長変化を的確に把握しながら、種々の状況変化に対応できる支援を考慮し、支援を進化させながら継続的に引きつっていく。

◇発達とともに支援も“進化”させる

◇未就学前のお子さまの訪問見学を行っています。

◇卒業後の生活介護ご利用に向けての移行支援もしています。



⑩地域支援・地域連携の内容

ご利用者のライフステージに応じた地域の中での居場所を探し、身近なところでの社会経験が少しでもできるように支援活動を継続的に行う。

◇身近なところ

公共の場所(図書館・地域の公園・一般ミュージアムなど)

◇社会経験

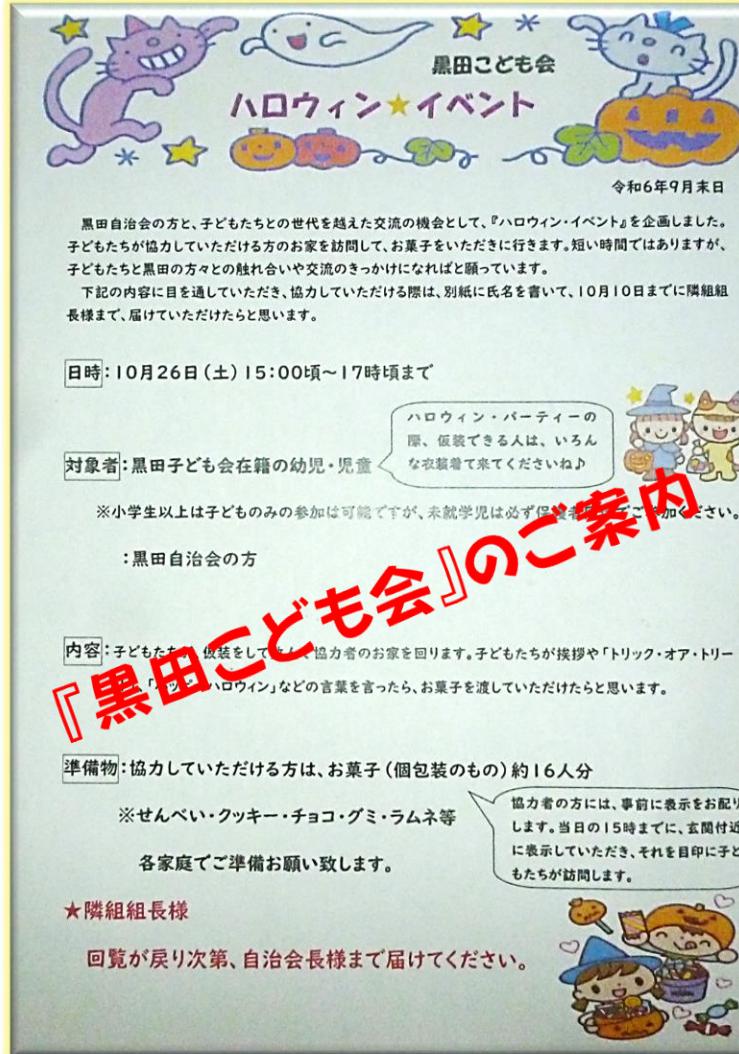
買い物(駄菓子屋体験など)・遊具遊び(ふれあいの場)・お出かけイベントなど

◇ご家族との情報交換

日々の情報(伝票) LAIN・メール・HPの活用 電話・お手紙 交流懇談会など

地域支援・連携事例1

地域の「黒田こども会」主催のハロウィン★イベントに参加させていただきました。



『つき』の子どもたちから ご訪問いただいた
「黒田地域」の子どもたちへ お菓子のプレゼント
子どもたちの笑顔が素敵でした。



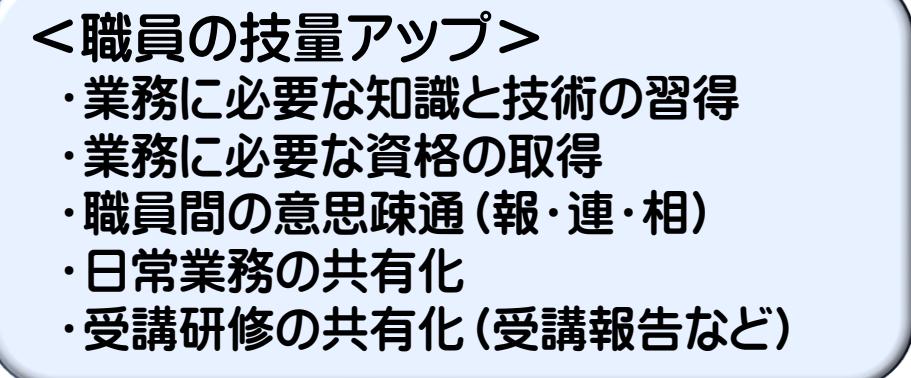
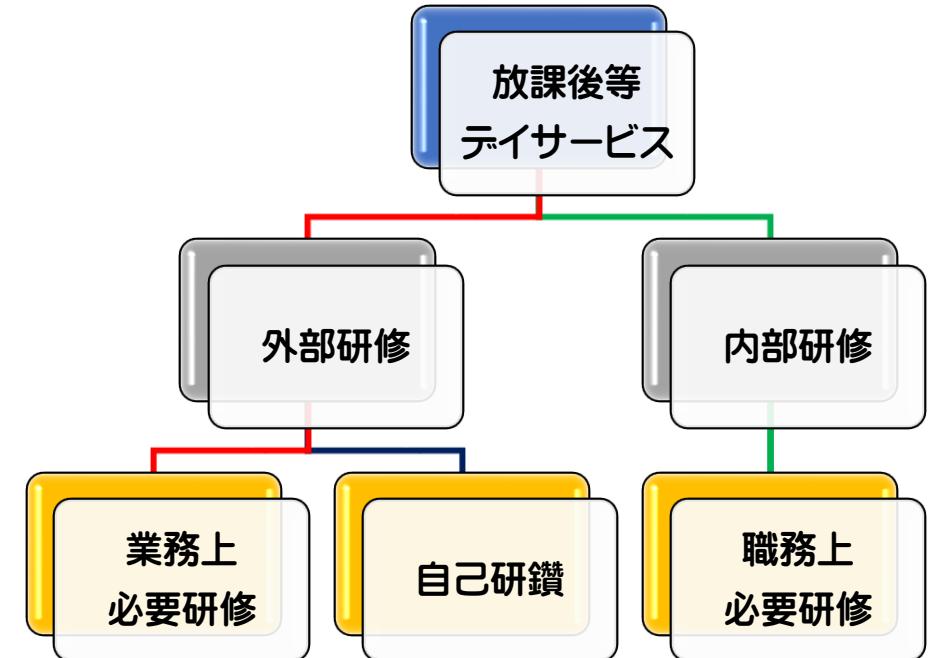
イベントを通じて、地域の子どもたちとの交流を楽しめました！

11 職員の質の向上に資する取組

放課後等デイサービスの適切な支援を安定的に提供するとともに支援の質を向上させるためには、**支援に携わる人材の知識・技術を高める必要がある。**

事業主・管理責任者の責務
<ul style="list-style-type: none">・様々な研修の機会を確保・知識や技術の取得意欲を喚起する。・職員が積極的に外部研修に参加できるよう配慮。・職員が必要な知識、技術の習得、維持及び向上を図れる機会を与える。

職員資質向上の心得
<ul style="list-style-type: none">・業務遂行の上で必要な知識と技術の習得、維持及び向上が図れるように努力する必要がある。・日常的に職員同士が主体的に学び合う姿勢が大切。・情報の共有化を図る。・自分を磨く自己研鑽に励む。



内部研修事例1

(新入職員から経験豊富な職員のための研修)

内部研修の取組事例紹介

◇公的機関によるインターネット研修を全職員受講

Ex.公的機関の15分講義(1本の視聴時間)を
定期的に受講する。(1回視聴2本:30分程度)

内部研修事例2

(新入職員 & 放課後等ディサービス経験の少ない職員のための研修)

発達障害を考える

第1部 サポートの前に知っておきたいこと

第2部 保護者との連携、適正な支援をするために

第3部 サポート実例

- 1)行動の課題と対応事例
- 2)生活面の課題と対応事例
- 3)対人関係の課題と対応事例
- 4)学習面の課題と対応事例



12 主な行事等(春夏秋冬)

基本は、下表ですが
年度にマッチした内容を
都度、検討します。

春夏秋冬 区分	月	主要行事	主な活動	主な療育
春	3~5	◇卒業 ◇入学 ◇子どもの日 ◇春休み	◇祝卒業行事 ◇祝入学行事 ◇子どもの日行事(鯉のぼり…) ◇お出かけ(近隣公園ほか…)	<フロア共同生活> ・共同生活 ・曜日別活動の継続 <チャレンジタイム:個人目標> ・毎週火曜日に利用者別トライ <おやつづくり> ・たこやき・お好み焼き・フルーツゼリー ・パンケーキ・クレープづくりなど
夏	6~8	◇七夕 ◇夏祭り ◇夏休み	◇七夕行事(短冊への願い事…) ◇夏祭り ◇納涼行事(プール…)	<工作・持ち帰り> ・カレンダー・壁画・持ち帰り品制作 <屋外活動> ・馬見公園の花壇管理 ・近隣公園での運動 ・散歩 ・プール <おでかけ> ・ドライブ他 ・お店体験(駄菓子屋) ・長期休暇のおでかけ(春・夏・冬休み)
秋	9~11	◇ハロウィン ◇高取かかし祭り	◇ハロウィン仮装週間 ◇おでかけ(高取かかし祭り…)	<各種訓練> ・避難訓練
冬	12~2	◇クリスマス ◇年末大掃除 ◇新年行事 ◇節分	◇クリスマスパーティー ◇みんなで大掃除 ◇新年行事(初詣・書き初め・年賀状) ◇節分行事(豆まき…)	

⑬社会とのかかわり(社会経験)

工場見学やイベント会場へのお出かけ等を通じ、社会勉強を経験する。

- ◇社会見学(事業場の工場見学)
- ◇お出かけを通じ、社会ルールの社会勉強など

社会見学

社会見学(事業場訪問)

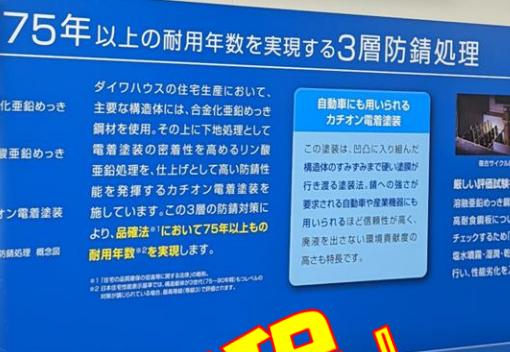
『大和ハウス工業(株)』のご厚意により、
奈良工場の社会見学を行いました



工場見学



「無我夢中！」



お出かけ

社会とのふれあいの場を提供

コープラボ・たべる*たいせつミュージアムへの社会見学



お出かけを通じての社会勉強



不特定多数の人達が来場されるミュージアムなどへ
積極的に出向き、社会とのふれあいとルールを学ぶ

⑯放課後等デイサービス支援の7心得

1.子どもから目を離さず、見守りを順守する

◇子どもの様子を把握し、無理をさせないこと

2.活動時間を守り、生活のリズムを育む

◇時間の管理をしっかりと行う

3.物事の達成感を味わうことが出来るように、レベルに応じた支援に心がける

◇勉強などのハードルを下げて達成感を味わっていただく

4.やる気をそりながら、楽しみを引き出す取り組みを考慮する

◇学習後の楽しみをもたせる

5.環境整備を図りながら、子どもたちの進歩ある行動変化が起きるような支援を図る

◇職員間で協力し、学習環境などを整える

6.子どもたちの個性・特徴に応じた寄り添い方を考慮する

◇子どもたちの「理解者、味方」になれるように心がける

◇遊び心を忘れず、職員自身も一緒に楽しみ、専門的で効果的な個別支援を行う

7.子どもたちのライフサイクルを考慮し、成長に見合う支援に心がける

◇ご家庭(保護者)、学校、地域社会とコミュニケーションを取り、一緒に子どもの成長と発達を支援する

放課後等デイサービス

- ◇卒業後の生活介護利用への支援
- ◇ショートステイの併用使い利用者について

⑯卒業後、生活介護を要する利用者へのスムーズ移行

株式会社 T&K Office の保有サービス

- ①生活介護
- ②ショートステイ
- ③居宅介護
- ④放課後等デイサービス

生活介護

日常生活に必要な生活介護・体験・体力づくり・療育・イベント等

放課後等デイサービスで培った経験を活かし、慣れ親しんだ当事業所での生活介護支援が可能です。

⑯ショートステイ利用者 & 卒業後の 利用予定者へのスムーズ移行

株式会社 T&K Office の保有サービス

①生活介護 ②ショートステイ ③居宅介護 ④放課後等デイサービス

ショートステイ

宿泊介護支援

- ◇すでに利用されているショートステイの利用者は、継続利用がスムーズにできます。
- ◇初めて利用されるショートステイの利用者は、不安を解消させる 体験利用(体験入所)することで、ご利用判断が比較的容易にできます。

支援プログラム 以上

株式会社 T&K Office
放課後等デイサービス つき

